

第130号

ボランティア情報 ふじいでら

プラム

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会

藤井寺市ボランティアセンター

藤井寺市ボランティア連絡会

〒583-0035 藤井寺市北岡 1-2-8

TEL 072-938-8220

FAX 072-938-8221

E-mail fureai@silver.ocn.ne.jp

URL <http://www.fujiidera-shakyo.net>



毎年のように流行するインフルエンザ。今回は日常生活でできるインフルエンザ予防をご紹介します！

1. 栄養と休養を十分取る
2. 適度な湿度を保つ（50～60%）
3. 外出後の手洗いうがい
4. マスクを着用する

以上の事に気を付けて明るく元気に過ごしましょう！

それではプラム、始まります！

ボランティア活動保険 更新の時期が近づいています。

ボランティア活動保険は、活動中の万が一の事故に備えていただくものです。

◎補償期間：平成27年4月1日0時～平成28年3月31日24時

*いずれの時期に加入しても、補償期間の終了日・保険料は同じです。

*4月1日以降の申込みの場合、加入手続きを完了した翌日の午前0時から補償が始まります。

◎保険料：年間300円（1名1口のみ） *補償内容の違いはお問い合わせ下さい。
年間500円（1名1口のみ） *年間600円の天災担保付保険もあります。

◎窓口：社会福祉協議会のボランティア担当（総務地域福祉係）へ、保険料持参でお越し下さい。加入申込票に、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。

◎ボランティア自身が被った身体の傷害に対する保険金（傷害担保事項）や、ボランティア自身が第三者の身体または財物に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負担することによる損害に対しての保険金（賠償責任担保事項）が支払われます。

◎活動のための研修会、会議や活動場所への通常の経路による往復途上も含まれます。

自助活動（自己の利益を直接の目的にした活動、相互補助や親睦の活動）は、補償対象外です。

1995年の『ボランティア元年』から、今年で20年。ボランティアの種類や分野も多様化し、国内の活動にとどまらず、海外での活動も広がりを見せています。

今回は発展途上国で活躍するボランティア

青年海外協力隊

を紹介します。

◎青年海外協力隊って？

青年海外協力隊とは、自分の持っている技術・知識や経験を発展途上国の人々のために活かしたいと望むボランティア団体であるJICA（ジャイカ）の事業です。

【主たる目的】

- (1) 開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与
- (2) 友好親善・相互理解の深化
- (3) 国際的視野の涵養とボランティア経験の社会還元

◎どんなことをしているの？

国際協力の志を持った方々を開発途上国に派遣し、途上国の人々とともに生活し、異なる文化・習慣に溶け込みながら、草の根レベルで途上国の抱える課題の解決に貢献しています。

【主な活動実績】

○計画・行政	防災・災害対策、コンピューター技術 など
○公共・公益事業	水質検査、上下水道整備、鉄道・道路開拓 など
○農林水産	農作物開拓、家畜衛生、水産開発、林業、加工業 など
○鉱工業	鉱業、金属加工、板金、溶接、塗装、精密機器、繊維 など
○エネルギー	電力、代替エネルギーなど
○商業・観光	経営管理、マーケティング、観光 など
○人的資源	スポーツ活動、教育、就職支援 など
○保健・医療	医師、助産師、保健師、栄養士 など
○社会福祉	ソーシャルワーカー、障害児・者支援、高齢者介護 など

◎派遣地域と参加者の特徴

約80カ国に渡る「世界に広がる草の根レベルのネットワーク」がJICAボランティアの特徴の1つです。参加する一人一人が、派遣前訓練・研修と現地での実践を通して、現地の人々と現地語でのコミュニケーションができる人材となり、信頼関係を築きながら活動しています。全体的に20代後半から30代前半までの年代が多く、女性比率が高くなっています。

●参考資料：インターネットサイト「青年海外協力隊 - JICA」

URL:<http://www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen/>

AEDの使い方～一人でも多くの命を救うために～

口春に向けて外でのボランティア活動も多くなると思います。

その際もし心停止の方に遭遇した場合、救急車が到着するまでの間の救急対応の有無がその方の生死を分けると言っても過言ではありません。今回は、その際に用いる機器の1つ、

AED（自動体外式除細動器・・・心室細動の際に機器が自動的に解析を行い、必要に応じて電気的なショック（除細動）を与え、心臓の働きを戻すことを試みる医療機器）の使用方法について見ていきましょう。



（1）AEDの準備

救急手当てを行っている途中に、AEDが届いたら、すぐにAEDを使う準備をします。AEDを患者の頭の近くに置きます。

（2）電源を入れる

ケースからAEDを取り出し、電源ボタンを押します。機種によってはふたを開けると電源が入るタイプもあります。音声メッセージと点滅するランプに従って操作します。

（3）電極パッドを貼り付ける

患者の胸を開きます。ボタンやホックがはずせない場合は切る必要があります。AEDのケースから電極パッドの入った袋を取り出し、袋を切って、中の電極パッドを取り出します。1枚のパッドを胸の右上、もう1枚を胸の左下側の肌に直接、しっかり貼り付けます。貼る位置はパッドや袋にイラスト表示されていますので、参考にしてください。

（4）心電図の解析

電極パッドがしっかり貼られると「患者から離れてください」という音声メッセージが流れ、同時に心電図の解析が始まります。周囲の人にも患者から離れ、誰も患者に触れていないことを確認してください。

（5）電気ショックと心肺蘇生の再開

解析が終わり、電気ショックが必要な場合は「ショックが必要です」という音声メッセージとともに充電を開始します。周囲の人に患者に触れないように伝え、誰も触れていないことをもう一度確認します。充電を完了すると電気ショックを行うように音声メッセージが再度流れます。これに従って通電ボタンを押し、電気ショックを行います。電気ショックのあとはすぐにCPR（心肺蘇生法）を再開します。※ 解析の結果、「ショックは不要です」の音声メッセージが流れた場合は、以降の指示に従って下さい。

（6）CPR（心肺蘇生法）とAEDの手順のくりかえし

電気ショック後、心肺蘇生を再開して2分が経過するとAEDが自動的に心電図の解析を始めます。音声メッセージに従って、患者から離れ、周囲の人にも離れることを伝え、離れたことを確認してください。以降、約2分おきに心肺蘇生とAEDの手順を繰り返します。患者が動き出すか、救急隊に引き渡すまで続けます。

求む！ボランティア

(連絡先)

TEL : 072-938-8220

MAIL : fureai@silver.ocn.ne.jp

募集

つどいの広場ふじいでからの
ボランティア募集のお知らせです。



活動内容：①イベントボランティア…趣味や特技をお持ちで、指導頂ける方。
(編み物、はがき絵、写真等)

②託児ボランティア…イベント中、0歳～就園前のお子さんの見守りを
スタッフと一緒にお手伝い頂ける方。

日 時：①イベントボランティア…平日 10:30～12:00 (曜日は応相談)

②託児ボランティア…平日 10:30～12:00 (イベントによって異なる)

実施場所：つどいの広場ふじいでら (住所：藤井寺市小山9-1-16)

問・申込は直接発信者へ：TEL 072-936-0011【スタッフ】

個人ボランティア紹介のコーナー

第2回

藤井寺市ボランティアセンターには、平成27年2月末現在、約150名の個人ボランティアさんが登録されています。このコーナーでは、その中でも現在主に活動されておられる方に、スポットをあて紹介します。

①性別、②住所、③ボランティア内容、④その他の活動

NO. 2

①男性

②大井在住

③通院介助、車いす介助を必要とされている方のお手伝いをします。

④施設の高齢者の方々を、ユニークなゲームなどで楽しませておられます。

市内の施設の利用者さんや、市内在住のご高齢の方で、ご依頼を希望される方は、藤井寺市ボランティアセンターまでご連絡ください。

(日程や、ボランティアさんの都合上、ご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。)

また、「こんな特技を持つボランティアさんはいませんか？」など、個人ボランティアさんに関する、ご意見・ご質問がございましたら、ボランティアセンターまで気軽にお問合せ下さい。

次回以降も、不定期で、連載予定です！お楽しみに！！



【開所時間】 月～金曜日 (土・日・祝除く) 午前9時～午後5時30分